

◇職場体験を受入れました

上越「ゆめ」チャレンジによる中学生職場体験や、高校生の一日看護体験・職場体験を受け入れました。この職場体験が、地域の子供たちにとって、将来を考えるきっかけになって欲しいです。



◇乳ガン健康セミナーを開催しました

9月29日、上越タイムス社主催による「乳がん健康セミナー」が当院にて開催されました。当日は高橋外科医長による乳がんの基礎知識についての講演のあと、清水緩和ケア認定看護師よりセルフチェックの説明がありました。参加者のみなさんに乳房の触診モデルを使ったセルフチェックを体験していただき、早期発見のための検診の大切さなどを学んでいただきました。



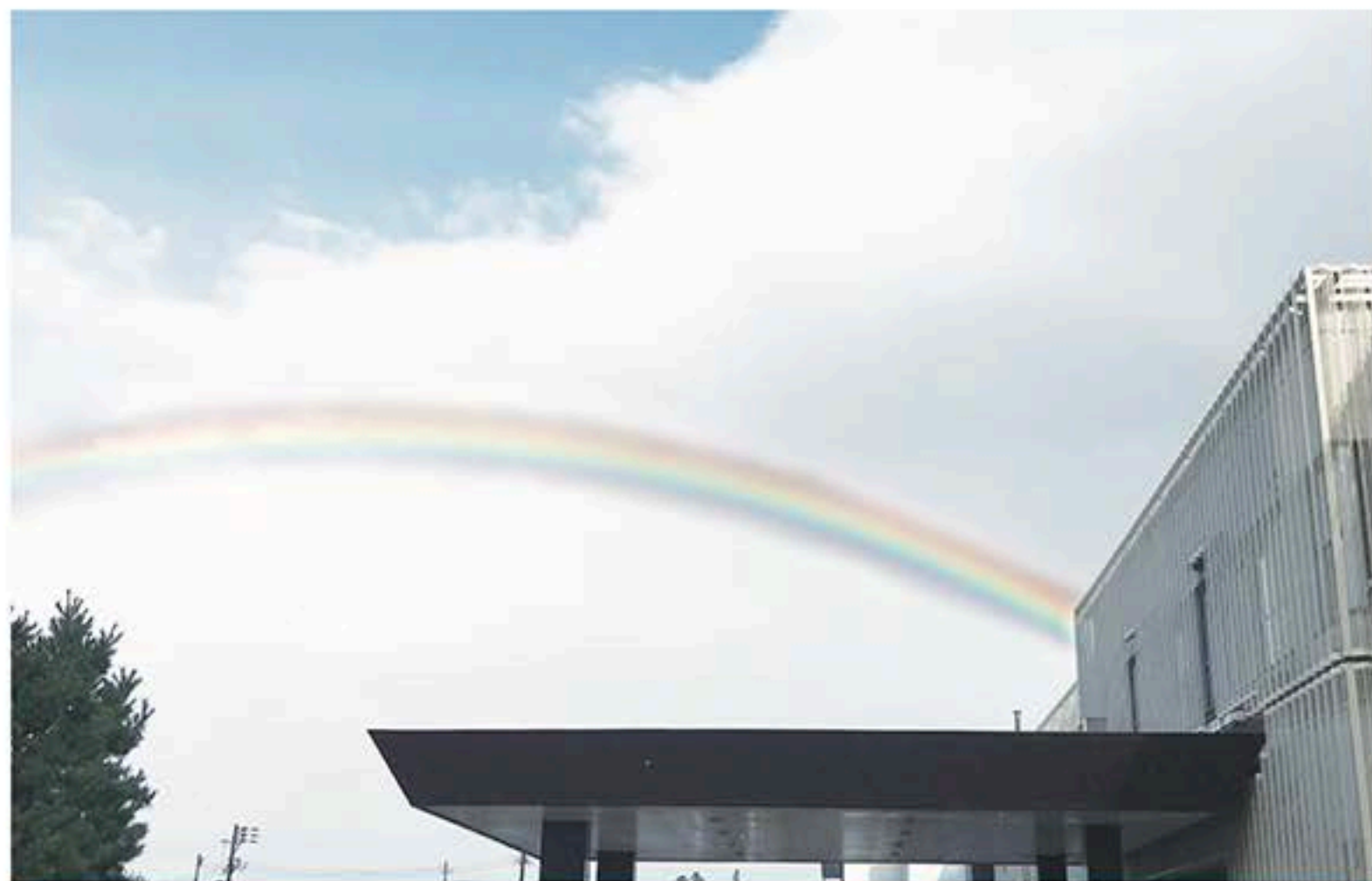
◇出張講演会を開催しています

当院では、今年もたくさんのお出張講演会依頼をいただき、活動させていただきました。10月18日は三郷地区公民館にて、平山脳卒中リハビリテーション看護認定看護師より「生活習慣を見直して、認知症を予防しよう！」とのテーマで講演をさせていただきました。物忘れチェックや脳トレーニング、運動も交えながら、みなさんに認知症予防について学んでいただきました。



エコグリーンプロジェクト紹介

当院では平成29年8月より、地球環境保全の一環と患者さまの健康促進のためにエコグリーンプロジェクトを開始しております。活動のひとつとして環境に優しい植物を院内に設置したり、来院された方へゴーヤやアサガオなどグリーンカーテンの苗をお配りしました。お持ち帰り頂いた患者さまより心温まるお礼状をいただき、私どももとても嬉しい気持ちになりました。これからもよりよい活動に邁進して参りたいと思います。



Contents

- 01 …… 地域包括ケア病棟を開設しました
- 02 …… 障害者相談支援事業所を開設しました
- 03 …… 部門紹介 南病棟～回復期リハビリテーション病棟～
在宅医療支援センター 訪問リハビリテーション事業所
- 04 …… 活動報告 ◇職場体験受け入れ ◇乳がん健康セミナーの開催
◇出張講演会の開催
- 05 …… エコグリーンプロジェクト紹介



上記QRコードから、
ご覧いただけます。

01

『地域包括ケア病棟を開設』しました

平成30年9月1日より第2病棟41床を「地域包括ケア病棟」として開設いたしました。地域包括ケア病棟は、急性期治療を経過し症状の安定した患者さまが引き続き在宅復帰等に向けて、治療・看護・リハビリ等を行い、安心して退院していただけるよう「在宅支援」を行うことを目的とした病棟です。対象となる患者さまは、一般病棟での入院治療により状態が改善したのち、もう少し経過観察が必要な患者さま、在宅復帰等へ向けて医学的管理やリハビリのほか、在宅復帰に向けた支援（介護サービスの利用、療養の

準備等）が必要な患者さま、在宅で療養中の患者さまで、発熱や下痢、脱水などの症状で入院医療が必要になった患者さまなどです。地域包括ケア病棟での入院では、在宅復帰をスムーズに行うために「入院診療計画」等に基づいて、主治医、看護師、リハビリスタッフ、薬剤師、管理栄養士、在宅復帰支援担当者（専従看護師）等が協力して、総合的かつ積極的に患者さまのリハビリや在宅支援（相談・準備等）を行ってまいります。

病棟師長 平井 正博

安心した在宅生活に戻れるようバックアップを行ってまいります。

リハビリテーション 理学療法士長 大野 徳章

退院後、自立した生活をおくれることを目標に、リハビリテーションを進めてまいります。

退院調整看護師 安原 真里子

安心してもの生活の場、住み慣れた家、地域に戻れるように、退院前・後のケアを一環として考え、院内外の連携を深めサポートさせていただきます。

地域包括ケア病棟についてのご相談は、地域医療連携室または医事課までお問い合わせください。

02

『障害者相談支援事業所』を開設しました

平成30年7月、病院内に障害者相談支援事業所を開設しました。当事業所では、在宅や入所施設で生活している障害児者の希望する生活の実現に向けて、サービス等利用計画の作成と評価を行っております。対象者は65歳以下の身体・知的・発達・精神の障害を有する方、難病の方です。当事業所では重症心身障害児を含めた医療的ケアの必要な児童を多く担当させて頂いております。利用のサービス内容は、児童発達支援・放課後等デイサービス・短期入所・就労支援・生活介護・居宅介護・入所支援とライフステージや障害の程度に応じて多岐にわたっております。



ご心配なことがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

管理者・相談支援専門員 さとう やすこ 佐藤 恭子

☎025-549-2011

03

部門紹介 回復期リハビリテーション病棟(南病棟)

回復期リハビリテーション病棟では、脳血管障害や大腿骨近位部骨折などの発症後2か月以内の方に対して、土・日・祝日も休まずに集中的にリハビリテーションを実施しています。脳卒中や下肢の骨折は寝たきりの原因となるため、急性期治療終了後、早期から専門的なリハビリテーションを集中的に行うことにより、寝たきりを防ぎ、在宅復帰・社会復帰を目指します。

患者さま一人一人の願いを尊重し、在宅復帰に向けて残存機能の維持または向上を目的に、医師・看護師・薬剤師

・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・介護福祉士・ソーシャルワーカーといった専門スタッフがサポートしていきます。また在宅復帰・社会復帰に向け、地域のケアマネージャー・地域包括支援センターと退院調整を図ります。退院後の生活を見据えた日常生活動作を獲得できるよう、スタッフ一同笑顔で明るくお手伝いしていきます！

※回復期リハビリテーション病棟入院対象疾患につきましては、当院ホームページにてご確認ください。



回復期リハビリテーション病棟退院から訪問リハビリテーションへ

在宅医療支援センター 訪問リハビリテーション事業所

回復期リハビリテーション病棟を退院された後、在宅において訪問リハビリテーションを利用されている方は多くいらっしゃいます。退院直後よりリハビリテーションの量を急激に減らすことなく、スムーズな在宅生活が送れるよう支援しています。

<平成30年4月～10月>

この期間、事業所全体では47名の新規利用者があり、南病棟からの新規利用者は21名。これは、新規全体の44.6%を占め他は外部機関よりご紹介をいただいております。

<疾患別>

(内訳)
・内科系疾患
・廣用症候群
・神経難病
・悪性新生物

